

◎新井あいか
身近な魅力、再発見！



串間で撮影した風景。上／御崎神社とカラス 下／アオダイショウ（山下啓さん撮影）

毎日見る当たり前の風景の素敵さや意外と気づかない身近にいる生き物の姿を地元の方々にもっと知ってほしい。そんな想いから現在、南九家具で写真展を開いている山下啓さんと一緒に串間市を中心に撮影し、月に一度写真展のギャラリートークと自然観察会を行っています。市内で自然写真を撮影していく中で他の町にはない魅力をたくさん見つけました。

赤池渓谷では、色とりどりのトンボやカエル、トカゲに出会いました。次に、朝日を撮影するために恋ヶ浦に出かけました。そこで産卵後、海に帰る途中のアカウミガメに偶然出会いました。ウミガメが訪れる海岸がある串間は、見た目だけではなく、中身も美しい証拠だと思います。都井岬ではガイドさんと一緒に山に登り、そこから一望できる景色は言葉にできないほど美しく、海の広大さや力強さをひしひしと感じました。そこでは野生馬や野生馬の糞の中にいる宝石のようなセンチコガネと出会いました。さらに、都井岬には絶滅に瀕している貴重な植物が生きていることも教わりました。

このようなたくさんの素敵なお風景や生き物を見ていく中で、意外と地元の方々がこんなに綺麗なところや生き物がいる事に気づいていないように感じました。わたしたち第三者から見えるモノと、地元の方々から見えるモノには違いがあるのではないかと思います。意外と知らない地元の魅力をわたしたちが伝え

ることで、気づく串間の魅力もあるのではないかと思う。わたしたちが改めて串間の魅力を再発見し、知つてもらう事がわたくしの役割なのではないかと思います。

現在、森林伐採や埋め立てなどで多くの自然が失われている事や生態系の擾乱を引き起こす外来種が問題になっています。私が研究しているフリマングースという動物も人の手によって海外から連れてこられ、生態系の擾乱を引き起こしている外来種の一つです。一度破壊されたものは、二度と元には戻りません。地元の環境を守り残していくためにも、まずは地元の魅力について知り、関心を持ってもらう事が一番だと思います。9月に宮崎市で行われる日本哺乳類学会でもたくさんの野生は乳類の研究の発表が行われます。ぜひさまざまな方々の発表を聞いていただきたいです。

串間市は他の町にはない貴重な動植物の宝庫だと思います。猿の棲む島、幸島。広大な太平洋を一望できる、恋ヶ浦。長い年月をかけてつくられた石の彫刻、赤池渓谷。そして、貴重な植物が残り、野生馬が生息する、都井岬。他にもまだ私たちが気づいていない魅力が眠っていると思います。写真や自然観察会などを通して、串間市の素晴らしさを一人でも多くの方に知つてもらうために、串間の魅力を発見していきたいと思います。



Profile

あらいあいか
(23歳)

群馬県出身。現在、実家は志布志市にあり、鹿児島国際大学大学院に在学中。鹿児島市に生息する特定外来種フリマングースの生態について研究している。現在は南九家具で写真展を開いているフォトグラファーの山下啓さんと一緒に串間市を中心に風景や生き物の撮影をしている。

イベントのお知らせ

◎時間＝午後7時半～9時（予定）

◎料金＝10,000円（1隻チャーター、1～5人まで）

*先着400人は乗船料金半額が補助されるモニター事業実施中。詳しくはお問い合わせください。

伊勢海老まつりのお知らせ

9月の伊勢海老解禁に合わせ、「伊勢海老まつり」を開催します。

◎期間＝9月2日～平成24年4月14日

■伊勢海老会席プラン 7,500円【税込・要予約】

～プリップリの伊勢海老と新鮮な魚介類がたっぷり～

◎内容＝先付け、椀、お造り、焼き物、替り皿、揚げ物、汁物、ご飯、香の物、果物

■伊勢海老定食プラン 3,500円【税込】

～伊勢海老のおいしさを満喫！～

◎内容＝先付け、お造り、汁物、ご飯、香の物、果物

■おみやげ・贈答用にお持ち帰りや発送も承ります。

※休館日は9月21日（水）です。

読者プレゼント
お便りをくださった方から抽選で、「釜めし」と「豆乳鍋」セットのお食事券を10名様にプレゼント。
応募締切は9月30日㈮当日消印有効です。

観光「とび魚すくい」申込受付中！

◎期間＝9月30日まで *ただ今受付中



T 888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280

■営業時間：午前10時～午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

石波海岸アカウミガメ協力員と市木小学校児童の皆さん

市民憲章



アカウミガメの稚ガメの保護のため、協力員として活動している岩本光之さんと若松福吉さん（共に市木地区・下石波）。2人の協力により、アカウミガメの放流会が8月15日に行われ、市木小学校の児童たちなど約20人が、稚ガメの放流を行いました。児童たちは当日ふ化した稚ガメ78匹を波打ち際まで運び、一斉に放流。強い波に負けて海を目指す稚ガメたちに、児童たちは声援を贈りました。岩本さんは「子どもたちが稚ガメと触れ合い、命つながりを感じくれればと思っています」と話していました。

（平成23年8月1日現在）

FROM EDITOR'S

夏の恒例である花火大会。今年も花火の写真撮影に挑戦してきました。しかし、今年は大苦戦。その原因は強風です。普通に見ているとあまり気にならないませんが、写真で見ると風に流されて不思議な花火写真ができていました（ナ）

まさにスローフードだった。今号で紹介した菜種油とはちみつ。あやすとみなどの言葉に懐古的な気分になった。いつか自分で作る、その手間を楽しみながら静かに日々を送りたい。晴耕雨読が理想かな（サ）

8 8 8 8 5 5 5

串間市役所総合政策課 情報政策係 行

（No.893/2011.9）

◎ご氏名

フリガナ

年齢／歳 性別／男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

□□□□□□□□

電話（ ）-